

2013年4月～2022年3月に尿細胞診検体もしくは子宮頸部細胞診検体を提出された方へ

研究:「細胞診標本における補助診断手法の応用検討」の実施について

1. 研究の対象

2013年4月～2022年3月に四国がんセンターにて、尿細胞診検体もしくは子宮頸部細胞診検体を提出された方

2. 研究目的・方法

細胞診検査における補助診断手法がもたらす効果を明らかにします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、治療歴、腫瘍進行度、腫瘍組織型、細胞診断、組織診断
試料: 尿細胞診標本、子宮頸部細胞診標本およびそれらの残余検体

4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は四国がんセンター実施承認後～2024年3月末とし、予定症例数は100例とする。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表します。

6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が入りますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を使用します。また、研究用の番号とあなたの名前を結びつける対応表を作成し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】 国立病院機構 四国がんセンター

【当院担当者】 山本 珠美

【連絡先】 〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160

国立病院機構 四国がんセンター 臨床検査科 山本 珠美

TEL: 089-999-1111 (代表)

FAX: 089-999-1128

研究代表者: 川崎医療福祉大学 臨床検査学科 田中 慎一

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい